

## 起業セミナー “『料理通信』に携わる中で見えてきた「モノ作りで大切なこと」”

日時：平成 29 年 3 月 17 日（金）15:00～16:30

場所：沼津ラクーン 3 階 めまづのたかラボ

### <開催の概要>

「創造的に作り、創造的に食べる」ためのフードマガジン『料理通信』で、地方の食材の魅力を発信するための企画立案やレシピ開発等を行っている㈱料理通信社コミュニケーションプランニング部の鳥山祐加子さんを講師にお招きし、「料理通信に携わる中で見えてきたモノ作りで大切なこと」と題して講演いただきました。



鳥山さんからは、行動を起こす前にターゲット設定と市場把握が重要であること、バイヤーの目にとまる商品は特長を端的に伝えられるものであること、お宝食材コンテスト開催の経験から、美味しさだけでなくネーミング・パッケージによる期待感や歴史・生産者などのストーリーが大切であること等を解説していただきました。

また、食が主要な旅の動機となるフードツーリズムによるまちづくりにおいて、「地域の食」と「インバウンドを含め訪れたいと思う魅力のあるまちづくり」の根本は同じであり、地域の人に愛されないものはよそ者にも魅力はなく、自分たちの足元にあるものは宝であると認識し、それを自ら育てていくことの重要性を説かれました。



さらに、沼津地域の魅力の見せ方の一つとして、気候風土・食材・郷土料理・酒・店・商品などをストーリーにし、沼津にしかないものを作り出しては、というヒントもいただきました。



飲食業に携わる方を中心に約 30 人が参加され、講演後の交流会では、参加者から鳥山さんへの質問とともに、自身の店や商品、取り組み等が数多く紹介され、沼津地域での新たな連携やストーリーの誕生を予感させる場となりました。